アルボ通信

一貫指導で地域ナンバー1クラブを目指す

一般社団法人
アルボラーダ

問い合わせ連絡先：
tsukuba.alborada@gmail.com

文・写真・編集＝
河原崎功治
kk.bsk7@gmail.com

３×３全国大会に２チーム出場

トップ＆ユース　圧倒的強さで茨城制覇

U－18、オープン男子アベック優勝

優勝したアルボラーダ（黄）とユース（白）

10月25日に水戸市青柳公園市民体育館で茨城県３×３選手権大会が行われ、トップ＆ユースから高校生のU－18カテゴリーに「アルボラーダユース」、大人のオープンカテゴリーに「アルボラーダ」「アルボラーダユベントス」の計３チームが出場した。U－18カテゴリーでは「ユース」が他を圧倒的な強さで下して優勝し、オープンカテゴリーでも「アルボラーダ」が決勝でDieg2点差で下して優勝。３月に東京都大田区で開催される全国大会に各カテゴリーの茨城県代表として出場することが決まった。

「ユース」は#19山本のインサイド中心で攻めつつ#15渡辺、#22倉持のアウトサイドを効果的に使い、内外問わずバランスよく得点を重ねた。ウエイトトレーニングで鍛えた体を武器に、ディフェンスにおいても相手を跳ね返すシーンが多々見られ、同世代との差を存分に見せつけた。

オープンカテゴリーは全８チームが４チームずつ２ブロックに分かれ予選を行い、各ブロックの１位同士が決勝で激突した。「アルボラーダ」はAブロック「ユベントス」はBブロックで決勝でのアルボラーダ対決が期待されたが「ユベントス」が予選２位となり実現には至らなかった。

「アルボラーダ」はトップ＆ユースでも中心であるガードの#１田中、#20皿井に加えユーティリティプレーヤの#18カールトンと役者揃い。予選から力を発揮し、大人相手に堂々たるプレーを披露。切れ味鋭いドライブや体でも当たり負けすることなく４試合を戦い抜いた。決勝のDieg戦は序盤リードを奪うも終了直前に３ポイント（２点）を許し、追いつかれる嫌な展開となったが最後は皿井が３ポイントのファールをもらいしっかりとフリースローを２本沈め、激戦を制した。

#18カールトンは安定したプレーで優勝に貢献

内外バランスよく得点したユース#22倉持

「ユベントス」は予選１位を懸けたDieg戦、#11河原崎のミドルシュートが冴え、序盤は主導権を握ったが、後半に逆転を許し敗戦。合わせの動きが少なく、単発な攻撃が続いた。逆に３ポイントを連続で決められ、決勝にコマを進めることはできなかった。

【試合結果】

アルボラーダ予選

vs S・T・A　15－9

vs ピーターパン　21－10

vs OPSH　19－5

決勝

vs Dieg　11－9

ユベントス

vs MAD KIN　12－3

GS

vs Dieg　10－12

vs 大沼組　16－4

ユース

vs レオン　21－1

vs ライオン　21－2

vs 下館ライオンズ　13－4

ユベントスを引っ張った#48小山

Jr.ユース　３勝４敗で全日程終了

全国出場結果待ち

10月11日に千葉県野田市関宿総合公園体育館で関東ジュニアバスケットボールリーグ戦の最終節が行われた。

バディーズとJrの一戦は負ければ全国出場の可能性がなくなるという大一番。互いに負けるわけにはいかない試合だったが苦しい局面で集中力を切らさずに戦ったアルボラーダに軍配。続くクローバーとの試合は序盤から相手のペースに飲まれたものの３Qで同点にまで追いつく粘りを見せた。だが最後はシュート力の差で惜敗した。吉村HCは「シーズン序盤では相手にならなかったチームを追い詰められたりできたが、チャンスをつかみきれなかったことが悔しい」と話した。

通算３勝４敗でリーグ戦を終えた。あとは他チームの試合が消化されるのを待つのみ。全国出場の可能性はまだ残されている。

【試合結果】

vs バディーズJr　68－63

vs クローバー　52－67

11月の予定

ジュニア　１日　ジュニア対抗戦　@洞峰公園体育館

トップ＆ユース　８日　クラブ選手権　vs Sieg　@笠松運動公園体育館

22日　vs 豊里クラブ　@大洗総合体育館

Jr.ユース・ガールズ　23日　関東ジュニアバスケットボールリーグ戦プレイオフ　@深谷ビッグタートル

ジュニア　28日　U－12ジュニアクラブバスケットボールトーナメント　@栃木県体育館

VOICE

ガールズ　徳本真優

ガールズは関東大会を１勝５敗で終えました。人数がなかなか揃わない中、頑張ったと思います。リーグ戦最後の「所沢エアフォース」との試合が印象深いです。３Qに５点差まで詰められたのですが、練習の成果が出たのか私も３Pを決めることができたし、みんなのシュートも入り、結果20点差で勝つことができました。11月に行われるプレーオフも頑張りたいです。

Jr.ユース　飯沼祐貴

関東大会ではチームディフェンスが上手く機能し、失点を抑えることができました。しかし、個々の力やシュート力の差が大きく、勝ちきることができませんでした。この反省を生かして、個人的なスキル、シュート力の向上を目指し、これからも練習していきたいと思います。

毎週金曜日、常陽新聞にて「バモス！アルボラーダ」を連載しています。ぜひご覧ください。

一８今月のPICKUP ONE

牛久ジュニアの永野は小学４年生ながら文武両道を実践する。アルボに加え週２回の学習塾、さらには週１でプールにも通う。

地元の体育館で田臥勇太（リンク栃木）の試合を見たのがきっかけでバスケを始めた。「試合でシュートを決めた時が楽しい」。自宅のゴールでは週５回もの自主練をかかさないバスケ大好き少年。苦手なドリブルを克服したいと話す目はキラキラと輝いていた。彼のバスケ愛は当分尽きることがなさそうだ。

永野　大樹（ながの　だいき）　H18年２月17日生　130㌢　25㌔　背番号：16

得意プレー：右レイアップ　好きなテレビ番組：ポケモン

創立22周年
WING HOME
「価値創造」住宅会社
winghome.co.jp

自然整体 達者（たっしゃ）
tassha.jp

nina HAIR MAGIC
hair-magic-nina.com